

事業報告

1. 会 員

会員	前年度末	令和6年度異動数			期末 会員数
		加入	退会	計	
飼料荷受組合	12	0	0	0	12
配合飼料製造業者	12	0	0	0	12
販売業者	36	1	0	1	37

2. 配合飼料価格差補てん事業

本会業務方法書及び（一社）全日本配合飼料価格畜産安定基金との配合飼料価格差補てん基本契約（令和3年度～6年度）に基づき、業務を行った。

（1）令和6年度当初契約と契約承認状況

（単位：戸、トン）

畜種別	当初契約		解約承認		解約の事由				数量 変更	休業		加入		解約(休業)数量変更後数量		備考
	加入 者数	契約 数量 (t)	件 数	解約 数量 (t)	廃業		他基金へ移動			件 数	休業 数量 (t)	他基金から移動		加入者	契約数量	
					件数	数量 (t)	件数	数量 (t)	件数			数量 (t)	件数			
乳用牛	79	7,600	2	85	2	85							77	7,515		
肉用牛	26	4,642	2	160	2	160							24	4,482		
豚	23	21,887	1	4	1	4							22	21,883		
採卵鶏	27	29,265							1,125				27	28,140		
肉用鶏	1	65											1	65		
合計	156	63,459	5	249	5	249			1,125				151	62,085		

（2）通常積立金の徴収と納付実績

（通常積立金単価：800円/t）

期 別	契約数量	積立金の額	徴収月日	納付月日	適 要
第1四半期	15,703	12,562,400	4月25日	4月30日	積立単価 800円
第2四半期	15,009	12,007,200	6月27日	6月28日	
第3四半期	16,045	12,836,000	9月27日	9月30日	
第4四半期	15,439	12,351,200	12月26日	12月27日	
合 計	62,196	49,756,800	—	—	

（3）別途納付金の徴収と納付実績

期 別	契約数量	積立金の額	徴収月日	納付月日	適 要
第1四半期	0	0	—	—	
第2四半期	0	0	—	—	
第3四半期	0	0	—	—	
第4四半期	0	0	—	—	
合 計	0	0	—	—	

(4) 価格差補てん金の交付状況

交付対象時期	対象件数	契約数量(kg)	補てん単価：通常	補てん金額(円)：通常	補てん率 (%) (対象数/契約数)
		購入数量(kg)	補てん単価：異常	補てん金額(円)：異常	
		対象数量(kg)	補てん単価：計	補てん金額(円)：計	
令和5年度 第4四半期 (令和5年度 第1四半期 分割分)	154	—	1,057	15,658,869	—
		—	—	—	
		14,814,474	1,057	15,658,869	
令和5年度 第4四半期 (令和5年度 第2四半期 分割分)	154	—	400	5,721,271	—
		—	—	—	
		14,207,529	400	5,721,271	
令和5年度 第4四半期 (令和5年度 第3四半期 分割分)	154	—	627	9,513,607	—
		—	—	—	
		15,173,256	627	9,513,607	
令和6年度 第1四半期 (令和5年度 第2四半期 分割分)	149	—	1,450	20,562,633	—
		—	—	—	
		14,181,135	1,450	20,562,633	

令和5年度第4四半期は、令和5年第1・2・3四半期分割分交付

令和6年度第1四半期は、令和5年第2四半期分割分交付

令和6年度第2四半期交付なし

令和6年度第3四半期交付なし

令和6年度第4四半期交付なし

3. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）

地域ぐるみで収益性を向上させる畜産クラスター計画に位置づけられた地域の中心的な経営体に対して、生産コストの低減、高付加価値化、新規需要の創出、飼料自給率の向上のために必要な機械装置のリース方式による導入等を支援した。

平成28年度から、国の公募で（公社）中央畜産会が本事業の基金管理団体となり、各都道府県の畜産会・畜産協会が県窓口団体に委託された。本会は、クラスター協議会（神奈川県配合飼料・機械化推進協議会）の事務局として、事業を推進した。

○令和6年度実施状況 令和4年度導入機械装置の成果報告3件

4. 肉用牛振興対策事業

(1) 肉用子牛生産者補給金制度

肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、肉用子牛の平均売買価格が異常低落時に生産者補給金を交付することにより、肉用子牛生産の安定を図ることを目的として実施している。

本会は、（一社）神奈川県畜産会から委託を受け、傘下会員に係る個体登録・販売報告等の業務を実施しており、令和6年度は次のとおり実施した。

○令和6年度実施状況

契約戸数	品種区分	個体登録申込頭数	販売・保留・異動頭数	備考
3	黒毛和種	36	4	
	交雑種	83	115	
	乳用種	0	0	
計		119	119	

○生産者補給金交付状況

令和6年度第3四半期に黒毛和種で交付頭数1頭42,100円の発動がありました。

(2) 肉用牛肥育経営安定対策事業（新マルキン事業）

畜産経営の安定に関する法律に基づき、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、肉用牛生産者に対して交付金を交付することにより、肉用牛肥育経営の安定を図ることを目的として実施している。

本会は、(一社)神奈川県畜産会の委託を受け傘下会員に係る個体登録、販売報告等の事業を実施しており、令和6年度は次のとおり実施した。

○令和6年度実施状況

契約戸数	品種区分	個体登録申込頭数	販売・保留・異動頭数	備考
4	黒毛和種	139	123	
	交雑種	233	218	
	乳用種	0	1	
計		372	342	

○生産者交付金交付状況

(単位:頭、円)

対象月	品種区分	交付頭数	単価	交付金額	備考
令和6年 1月期	肉専用種	7	57,361.5	401,531	
	交雑種	15	0.0	0	
	乳用種	0	15,795.9	0	
	小計	22	—	401,531	
令和6年 2月期	肉専用種	11	66,493.8	731,432	
	交雑種	20	0.0	0	
	乳用種	0	18,615.6	0	
	小計	31	—	731,432	
令和6年 3月期	肉専用種	10	84,529.8	845,298	
	交雑種	13	0.0	0	
	乳用種	1	35,480.7	35,481	
	小計	24	—	880,779	
令和6年 4月期	肉専用種	10	66,602.7	666,027	
	交雑種	19	0.0	0	
	乳用種	0	19,021.5	0	
	小計	29	—	666,027	
令和6年 5月期	肉専用種	8	104,487.3	835,898	
	交雑種	14	0.0	0	
	乳用種	0	34,847.1	0	
	小計	22	—	835,898	
令和6年 6月期	肉専用種	8	135,594.0	1,084,752	
	交雑種	15	23,265.9	348,989	
	乳用種	0	41,036.4	0	
	小計	23	—	1,433,741	
令和6年 7月期	肉専用種	8	118,666.8	949,334	
	交雑種	22	38,994.3	857,875	
	乳用種	0	49,389.3	0	
	小計	30	—	1,807,209	
令和6年 8月期	肉専用種	9	145,824.3	1,312,419	
	交雑種	15	3,827.7	57,416	
	乳用種	0	53,922.6	0	
	小計	24	—	1,369,834	
令和6年 9月期	肉専用種	10	108,382.5	1,083,825	
	交雑種	20	5,550.3	111,006	
	乳用種	0	52,113.6	0	
	小計	30	—	1,194,831	
令和6年 10月期	肉専用種	11	102,172.5	1,123,898	
	交雑種	14	3,477.6	48,686	
	乳用種	0	42,574.5	0	
	小計	25	—	1,172,584	
令和6年 11月期	肉専用種	14	15,087.6	211,226	
	交雑種	22	0.0	0	
	乳用種	0	39,900.6	0	
	小計	36	—	211,226	
令和6年 12月期	肉専用種	0	0.0	0	
	交雑種	0	0.0	0	
	乳用種	0	40,308.3	0	
	小計	0	—	0	
合 計	肉専用種	106	—	9,245,640	
	交雑種	189	—	1,423,971	
	乳用種	1	—	35,481	
	合 計	296	—	10,705,091	—

(3)畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(優良繁殖雌牛更新加速化事業)

令和6年度は次の通り実施した。

○令和6年度実施状況

戸数	更新頭数	奨励金単価別実績頭数		更新奨励金実績
		10万円	15万円	
3	5	5	0	500,000円

5. かながわ畜産の日の取組について

かながわの畜産が、県民の理解のもと発展してきたことに感謝し、これからも、県民の期待にこたえる気持ちを込めて(一社)神奈川県畜産会が制定した「かながわ畜産の日」に係る記念イベントに参加した。

6. 調査に関する事業

(1) 令和6年度配合飼料価格安定基金の運営に関する実態調査

全日本配合飼料価格畜産安定基金の指示に基づき、令和6年度配合飼料価格安定基金関係の業務について適正かつ円滑な運営を図るため、次のとおり実態調査を実施した。

調査月日	荷受組合	特約店	加入者
令和6年11月18・25日	1	2	肉牛3